調停主任裁判官認印

調　停　調　書

事件の表示　　平成３０年（ノ）第１２３号

期日　　平成３１年　　　月　　　日　午後　　　時　　　分

場所　　●●簡易裁判所調停室

調停主任裁判官　　●　●　●　●

民事調停委員

民事調停委員

裁判所書記官　　●　●　●　●

出頭した当事者等　　申立人　次　州　　　進

上記法定代理人親権者父　次　州　羽　々

上記法定代理人親権者母　次　州　真　々

相手方　株　江　太　郎

手　続　の　要　領　等

当事者及び相手方間に次のとおり調停が成立した。

第１　当事者の表示

●●県●●市●区●●町×丁目▲番■号

申立人　　　　　　　　　次　州　　　進

上記法定代理人親権者父　次　州　羽　々

上記法定代理人親権者母　次　州　真　々

●●県●●市●区●●町×丁目▲番■号

相手方　　　　　　　　　株　江　太　郎

第２　申立の表示

相手方の運営する有料自習室の利用者である申立人が，同自習室入口ドアオートロックが故障していたにもかかわらず相手方が修理を怠ったことにより，何者かによって同自習室内に保管していた私物が盗まれたとして，申立人が被った損害に対する賠償金として相当額の支払いを相手方に求める調停の申立て

第３　調停条項

別紙調停条項記載のとおり

裁判所書記官　　●　●　●　●

（別紙）

調停条項

〇

〇

〇

〇

〇

〇

〇　申立人及び相手方は，本件に関し，申立人と相手方との間には，本調停条項に定めるもののほかに何らの債権債務のないことを相互に確認する。

〇　調停費用は各自の負担とする。

以　上

　これは正本である。

平成３１年　　月　　日

●●簡易裁判所民事部

裁判所書記官　　●　●　●　●